

タイトル使用言語は本文に一致させる。  
長い場合は、数段に渡っても可 (Centering)

↓ 2 行空け  
↓

## 投稿原稿タイトル

査読付き論文は< 査読付き論文 >  
査読なし論文は< 査読なし論文 >  
研究ノートは< 研究ノート >

著者名：日本語／漢字  
姓、名 (Centering)  
例) 愛知 太郎

Template for writing “The Bulletin of AIT”

オリジナルタイトルが日本語の  
場合は英語、日本語以外の場合  
は日本語のタイトルを、下 2 行  
空けて記載 (Centering)

著者名：アルファベット表音  
上段に対向 (Centering)  
例) AICHI Taro

著者 1<sup>†</sup>, 著者 2<sup>††</sup>, . . . . . , 著者 n<sup>†††</sup>

Author 1<sup>†</sup>, Author 2<sup>††</sup>, . . . . . , Author n<sup>†††</sup>

↓ 1 行空け

**Abstract** Abstract is written in elete pitch within 200 words, single space for paper,

Abstract : 英語で記載

or within 100 words for note, Italic is also prefered for English manuscript, . . . . .

Begin abstract one line after last of translated title. . . . .

Begin paper two line after last of abstract. . . . .

章タイトルはゴシック体や  
アンダーラインを使用し、  
メリハリをつける

↓ 2 行空け

↓ 2 行空け

### 段落における処理

日本語：1 文字下げ  
英語等：3～5 文字下げ

前後に各 1 行を空けて下さい。節を設ける場合には、次  
のようなフォーマットを使って下さい。

↓ 1 行空け

### 1. はじめに

↓ 1 行空け

章タイトルは、ゴシック体やアンダーラインを使用し  
メリハリをつけ、テキストは、章タイトルから 1 行下げ  
て書き出して下さい。

行間はすべてシングルスペースとして、テキストは、  
ダブル・カラム構成を採るように留意して下さい。

長い数式や、大きな図表を使用し、テキストがカラム  
を跨ぐ場合でも、テキストはできるだけダブル・カラム  
で記載して下さい。

第 1 ページの左カラムの下には、下記の書式で各著者  
の所属と簡単な住所を記載して下さい。

↓ 1 行空け

#### 1・1 段落における処理

テキストの各段落のはじめは、日本語の場合は 1 字、  
英語等の場合は 3～5 字の字下げをして下さい。

↓ 1 行空け

#### 1・2 ヘッダーについて

第 1 ページのみ記載が異なります。ノートの場合はノ  
ートの記載を忘れないで下さい。

また、第 2 ページからは第 1 行から書き、奇・偶数別  
の、Running Head を忘れないようにして下さい。

↓ 1 行空け

### 2. 章と節、その番号

↓ 1 行空け、

カラムの途中で章が改正される時は、章やタイトルの

#### 2・1 節・小節の設け方

節タイトルは、前にのみ 1 行の空白を設け、後にはテ  
キストを直接記載して下さい。節を小節に分割する場合  
は、小節タイトルもゴシック体等でアクセントとして下  
さい。

↓ 1 行空け

#### 2・1・1 図表や写真の処置

テキスト中に図表を入れる場合は、印字濃度をテキス  
トに合わせ、直接挿入して  
下さい。

写真は必要サイズに  
調整して下さい。

図表の番号、題目、  
写真の説明分を記して  
下さい。

写真は必要サイズに調整  
して挿入すること

図番号・題目・説明文

↓ 1 行空け

#### 2・1・2 カラム最終ページの整理法

最終ページの最終行は、左右のカラムの記載にバラ  
ンスをもたせるようにして下さい。

↓ 1 行空け

#### 2・1・3 論文の受理日の記載

最終ページ右欄の最終行には、受理日を記載してくだ  
さい。受理日は紀要委員会開催日です。

- † 愛知工業大学 工学部 電気学科 (豊田市)
- †† NTT 電波システム研究所 (横須賀市)
- ††† CRAY Research Inc. (Minneapolis, MN, USA)

以前、本学に在籍していた著者は、現所属先の  
下段に本学の退職時期 (例：教職員の場合は、愛  
知工業大学工学部電気学科 2025 年 3 月退職、学  
生の場合は卒業年度を記載)、所属先がない場合  
は本学の退職・卒業年度情報を記載



↓ 2行空け

↓

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

↓ 1行空け

## 5. 具体的な実現方法

↓ 1行空け

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

↓ 1行空け

### 5・1 実時間センサ情報との統合

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

↓ 1行空け

### 5・2 情報空間の構築

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

↓ 1行空け

## 6. 結論

↓ 1行空け

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも1人は本学教職員であること。

(受理 令和9年3月19日)

受理日＝紀要委員会開催日  
第62号は3月19日

### 最終ページ

左右のカラムの記載にバランスをもたせる